

## 了解覚書

### 当事者

1. 米国形成外科学会（米国形成外科学会：ASPS）
2. 日本形成外科学会（日本形成外科学会：JSPRS）

### 原則声明

この2つの学会の関係は以下の基本原則に基づいて築かれている。

- \*同当事者は外科診療と職業倫理の最も高度な原則を守るよう運営される。
- \*両当事者は協力分野において、適切な透明性と説明責任を持って行動する。
- \*両当事者は互いの自主性を尊重する。

米国形成外科学会（米国形成外科学会）は協力関係と相互利益の精神を認めた上で、以下の点について合意する。

### 会員資格

1. 日本形成外科学会の正会員が、米国形成外科学会の外国人会員資格を得るための道筋を用意する。このような会員資格の地位はこれより以降、米国形成外科学会外国人会員資格（International Membership in ASPS）と呼ぶ。

2. 米国形成外科学会は申込のプロセスを簡素化することで、日本形成外科学会会員による会員資格の取得を手助けする。

\*保証人は日本形成外科学会という組織か、若しくは外国人会員となる。

\*日本形成外科学会は投票期限の60日前に米国形成外科学会に対し、外国人会員志願者の氏名、記入済みの申込書を提出し、適用手数料を納める。

\*日本形成外科学会が仲介する「米国形成外科学会外国人会員資格」は、その日本形成外科学会会員が良い評価を得ている正会員であることが前提であり（日本形成外科学会事務局は米国形成外科学会に証明書を提出）、日本形成外科学会会員が同学会会員資格を失えば無効となる。

\*日本形成外科学会が保証人になることは、米国形成外科学会における会員資格を（必ずしも）保証するものではないことを日本形成外科学会は理解しておく。外国人会員は全員、米国形成外科学会の投票権がある会員によって審査される。

\*万一、米国形成外科学会会員資格をもつ日本形成外科学会会員が、日本形成外科学会から懲罰的な処置を受ける場合には、日本形成外科学会は米国形成外科学会に報告することに合意する。

3. 日本形成外科学会は、*プラスチック・アンド・リコンストラクティブ・サージャリー*誌のオンライン個人購読権が、日本形成外科学会員への会員諸特典に含まれないことを理解し、合意する。

## 出版物

1. 日本形成外科学会はその公式の海外学術誌として、*プラスチック・アンド・リコンストラクティブ・サージャリー*誌 (PRS) \*とその姉妹誌のオープンアクセス誌 *PRS-GO* の名称を挙げることに合意する。それにあたり、日本形成外科学会は *PRS* と *PRS-GO* の編集委員会で **Global Partner Associate Editor** を務める日本形成外科学会員の形成外科医を 2 名まで推薦する機会が与えられる。また、日本形成外科学会は *PRS-GO* の査読者を推薦する機会が与えられ、*PRS* の編集者により検討される。

## 患者教育と臨床教育関連製品

1. 米国形成外科学会は **Resident Education Center of the Plastic Surgery Education Network** (形成外科教育ネットワーク研修医教育センター) の年間定期購読権を日本形成外科学会の研修医プログラムに提供するが、この費用は参加者数に基づくスライド制となる。日本形成外科学会は年間管理料として 500 ドルを支払うことになる。

*参加者が 50~199 人	年間 149 ドル
*参加者が 200~349 人	年間 125 ドル
*参加者が 300 人を超える	年間 99 ドル

2. PSEN ネットワークに加入する日本形成外科学会の研修医には、米国形成外科学会年次会合に出席する際に研修医登録料として現行割引料金が与えられる。

3. ライセンス契約の下で、米国形成外科学会の製品の中から選ばれた日本形成外科学会の外国人会員が使用するための製品を「**Shop ASPS**」というプログラムを通じて、適宜、ジョイント・ブランディングの機会と共に、日本形成外科学会に提供する。資金的な検討事項や条件については、米国形成外科学会と日本形成外科学会の相互合意により正式に決定される。

4. 技術システムの適合性、実施すべき利用可能な物流上の支援、及び「**National Board of**

Medical Examiner (米国医師免許試験委員会)」のサイト作成料と、さらに米国形成外科学会への管理料の支払いの確認をしたうえで、日本形成外科学会がインターネットを利用した研修医向け In-Service examination を利用できるようにする。資金的な条件は米国形成外科学会と日本形成外科学会の相互合意により正式に決定される。日本形成外科学会の研修医は、希望する場合は年 1 回、米国の In-Service Trainee プログラムの試験参加資格がある。

## 教育/会合

1. 米国形成外科学会は、確立された同学会の承認方針の下で、日本形成外科学会の選り抜きの公式教育プログラムを認可し、*プラスチック・アンド・リコンストラクティブ・サージャリー*誌、*プラスチック・サージャリー・ニュース*、及び米国形成外科学会のウェブサイトで宣伝することに合意する。
2. 米国形成外科学会は日本形成外科学会と共に、相互間の「外国人研究者受入れ」プログラムを模索し、開発に着手して、参加すべき利用可能な米国の研修プログラムとの連絡を取りやすくする。
3. ASPS は、ASPS の年次総会やその他の教育プログラムに参加する、日本形成外科学会のすべての会員に対し、会員参加費 (割引参加費) を拡大適用する。日本形成外科学会会員は、会員参加費を得るために、ASPS の外国人会員 (International Membership) になる必要はない。

日本形成外科学会は協力関係と相互利益の精神を認めた上で、以下の点について合意する。

1. 米国形成外科学会の正会員が日本形成外科学会において該当する会員資格を得るための道筋を用意する。
2. 「米国形成外科学会外国人会員」になった日本形成外科学会会員においては、米国形成外科学会の会則と倫理規範を支持し、これに従って行動する。日本形成外科学会は米国形成外科学会に対し、倫理上の違反があり日本形成外科学会により懲戒を受けたことがある会員を報告する。
3. 適格な日本形成外科学会研修医会員の年間リストを提出し、米国形成外科学会に対して研修の変更点や修了日について知らせる。
4. 関心及び/又は必要性を踏まえて、外国人会員が使用するために選ばれた米国形成外科学会の製品を適宜、ジョイント・ブランディングの機会と共に、日本形成外科学会に与えるためのライセンス契約の要請が米国形成外科学会から行われる。資金的な検討事項や条件

については、米国形成外科学会と日本形成外科学会の相互合意により正式に決定される。

5. 米国形成外科学会が作成した選り抜きのウェブサイト素材やリソースを、日本形成外科学会がダウンロードし、日本形成外科学会のウェブサイトで使用することに関して米国形成外科学会に許可を求め、これを得る。条件は米国形成外科学会と日本形成外科学会の相互合意により正式に決定される。

6. 技術システムの適合性、実施すべき利用可能な物流上の支援、及び米国医師免許試験委員会 (National Board of Medical Examiner) のサイト作成料と、さらに米国形成外科学会への管理料の支払いの確認を待って、日本形成外科学会がインターネットを利用した研修医向け **In-Service examination** を利用できる合意の策定を検討する。資金的な条件は米国形成外科学会と日本形成外科学会の両学会の相互合意により正式に決定される。日本形成外科学会の研修医と会員は米国が実施する試験に参加できる。

7. 日本形成外科学会は確立された同学会の承認方針を遵守して、選ばれた米国形成外科学会の公式教育プログラムを認可し、その学術誌、ニュースレター、及びそのウェブサイト  
で宣伝することに合意する。

8. 日本形成外科学会は米国形成外科学会と協力して、相互間の「外国人研究者受入れ」プログラムを模索して作成に着手し、参加すべき利用可能な研修プログラムと連絡を取りやすくする。

9. *PRS* と *PRS-GO* の編集委員会で **Global Partner Associate Editor** を務める者を 2 名推薦する。推薦を受ける者は日本形成外科学会から高い評価を受けている形成外科医で、英語に堪能で、科学的ピアレビューのプロセスに加わることを希望する者とする。

さらなる合意点は、

1. 日本形成外科学会の外国人会員は米国形成外科学会の倫理規範を遵守する。
2. 米国形成外科学会の関連会員（国際会員）は日本形成外科学会の倫理規範を遵守する。
3. 日本形成外科学会はその全会員に対し、米国形成外科学会資格を取得するプロセスが簡素化されたことと、それに付随するメリットを伝えるため、インターナル・マーケティングと情報提供のキャンペーンに着手する。

**関連する相互利益と検討**

### **2016 年の招待国の指名**

米国形成外科学会は 9 月 23～27 日にカリフォルニア州ロサンゼルスで開催される **Plastic Surgery 2016** 年年次会合中に、2016 年の招待国として日本と日本形成外科学会を指名する。

## 情報交換の協力

1. 日本形成外科学会と米国形成外科学会は連携を促進するため、適宜、互いに協力することに合意する。両学会は各組織にとって有益になるような上級職間の対話を可能にすることを合意する。
2. 日本形成外科学会は形成外科診療に影響を及ぼす問題に取り組むため、年1回会合を行う米国形成外科学会の世界的パートナーの共同体である **Global Leadership Forum** に参加する。

## 相談

- 当事者はこの合意の対象となるすべての事案に関連して、あまねく相談しあうことを約束する。
- 当事者は共通の関心事案について協議するために定期的会合を開くプロセスを策定する。

## 効力に関する声明

この合意の趣旨は、誠実かつ互いに有益な協力関係を育むことにあり、他者との合意を形成するために当事者の権利を毀損したり冒すものではない。

この合意は、第1期にあたる署名日から1年間有効で、終了時点で当事者は評価を行う。この合意はいずれか一方の当事者が終了を決定しない限り、その後は自動更新される。この合意は、他方の当事者に対して90日前に書面で通知することで終了させることができる。

2015年4月9日に 承認され、同意された（以下の者により）

---

日本形成外科学会

---

米国形成外科学会